

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL http://www.airoren.gr.jp
発行人 吉良多喜夫
第195号 2009年10月10日

第14回あいち機関紙宣伝学校

とき 11月1日(日)
9:30受付 10:00開会
ところ 労働会館本館2F会議室
申し込み問い合わせは愛労連か所属の各組合へ



自治労連、福祉保育労、生協労連は実行委員会をつくり介護労働者のつどいを開催。未組織の社会福祉協議会などにも参加を呼びかけ61名が参加し学習と交流を深めた(10/4・労働会館)

2000人の仲間を迎えいれよう

09秋 組織拡大 月間

愛労連は10~12月を秋の組織拡大月間として位置づけ、2000人の組合員拡大をめざしています。各組合もそれぞれ目標をかかげ、職場の未加入者や非正規労働者を積極的に仲間を迎えようと奮闘がはじまっています。組織拡大で大事なことは職場で組合員一人ひとりが周りの人に声をかけることです。大いに仲間を増やしましょう。

未加入者・非正規労働者とながら すべての職場でよびかけを

自治労連、5000人の非正規労働者と対話、500人目標に

09秋の組織拡大月間について、ほとんどの単産が10月~12月として位置づけ、職場での未加入者・非正規労働者とながらをつくり、加入をよびかけることにしています。

未組織事業所への宣伝 地域労連の協力も得て

自治労連では5000人の加入をめざし、非正規労働者5000人との対話運動を展開。また、職種ごとにリーフレットをつくり、加入をよびかけています。

建設労では、10年間で1500人が減少するというもとの、10月3日に組織建設推進委員会を開催し、支

分会ごとに対象者の名前をあげて、訴えています。年金者組合では、支部ごとに目標をかかげようと提起し、現段階で50支部が目標を定め、奮闘しています。また年金者一揆や高齢者大会など行事への参加をよびかけ拡大しています。



職場未加入者・非正規労働者へ積極的な声かけで、この秋2000人の組合員を迎えいれようと思意統一した愛労連の組織拡大決起集会(9/26・労働会館)

医療労連では、医師・看護師不足や介護労働者の処遇改善問題などで、県内の事業所を役員が担当して訪問。これを組織化につなげていくことにしています。

関係の職場が圧倒的に未組織です。これまで、支部ごとにつながるのがある未加入者を誘い、学習会や交流会を行っています。こうした

賃下げ許さない！要求実現 のために組織を大きく

仲間を増やすことは、要求実現の大きな力につながります。いま労働者の賃金は下げられ、労働条件はズタズタにされています。年収200万円以下の労働者が1067万人になり、また公務

の協力は欠かせません。地域にある保育・福祉事業所の紹介と宣伝活動での協力をすすめていくとしています。

職場でも賃下げ・業務の民間委託がすすみ、「官製ワーキングプア」が急増しています。賃上げ、派遣法の抜本改正など労働法制の規制強化へ転換していくために、労働組合の力は決定的になります。

原告が訴え「会」への加入を

三菱電機派遣切り裁判の第2回口頭弁論が9月24日に開かれ、原告・Tさんが意見陳述しました。

この日は、三菱電機大曾根工場前で早朝宣伝、夕方5時から三菱派遣切り裁判「勝たせる会」の結成総会が開かれました。

結成総会には、70人が参加し、申し合わせ事項など

地域ユニオンづくりに参加しているMさんが労働審判を申し立てた。契約期間中の未払い賃金を支払えという決定が出たが、こうした事例はこれからさらに増えるようだ。厚労省の発表によれば、企業の非正規切りは止んでおらず、昨年10月以降23万人を超えて大量解雇された。雇用調整助成金を受給している労働者も増加しており243万人に達している。今年7月、完全失業率は5.7%、有効求人倍率は0.42倍といずれも過去最高を更新した。来年度の高卒予定者の求人倍率は昨年の1.31倍からほぼ半減の0.7倍で就職浪人の大量発生が懸念される。こうした雇用状況を反映して、今年8月の現金給与総額は昨年比3.1%減で15カ月連続の減少となっている。95年から2000年にかけて、日本の就業者数は戦後初めての減少となった。日本の製造業が第1位産業から第3位産業に転落し、サービス産業がトップ産業になって久しい。これと同時に農林業や地産産業を基盤とした地元経済は大きく後退した。雇用問題は、非正規切りを中心とした段階から、工場や事業所の閉鎖・廃業、縮小に伴う正規社員・従業員への雇用削減に変化するのではないかと懸念をうらなう。正規・非正規を超えた雇用立て直しの運動が最優先の課題となっているのでは。(H)

名古屋市 河村市長 減税と引き換えに 住民生活大幅カット



革新市政の会世話人総会でも市民犠牲許すな 連絡会の運動にとりくむことを確認(10/6)

河村たかし名古屋市長が執拗に押し進めようとしている市民税10%減税。その財源確保のため市民生活が大きく削られようとしています。

河村市長は、来年度予算に向け市民税10%減税に必要な238億円を確保するために、生活保護や医療費助成などの扶助費を15%、物件費や投資的経費を30%カットする削減額を各部署に示しました。市の内部からは「市民サービスに影響が出ないようにしたいが、削減額が大きすぎて難しい」と



汚い道路と 暗い公園の街に

名古屋市職労土木支部 支部長 中切英雄さん

生活道路の維持補修は、面的な補修ができなく部分的な補修のみとなり、家の前はツギハギだらけで走りにくい、歩きにくい道路となる。道路清掃では、幹線道路は週2回が月2回、補助幹線道路は週1回が年6回に減られ、道路は汚いまま。

また、公園の除草・清掃・樹木管理では、除草は年3回が2回、剪定は最低限となり、うっそうとした暗い公園となる。市民の安心・安全を守る立場から、生活に密着した予算の確保が必要です。

市民病院を守りたい

名古屋市立病院職員労働組合 執行委員 河野 静さん

緑市民病院には6つ病棟がありますが、職場の現状は異常です。16名の看護師が欠員で、病棟一つ分のスタッフ数にもなりません。2年前に一つの病棟が閉鎖され、1年前に再開したばかりですが、今また閉鎖に追い込まれようとしています。

看護師は欠員の上に、次から次へと病欠も出ています。そのため1人の夜勤回数は月11～12回となり、もう限界です。私たちがいくら頑張っても看護師不足を解消しない限り、患者さんに納得のいく医療は提供できません。このような職場の中で、医療事故を起こさないように神経をすり減らしながら頑張っています。

河村名古屋市長は二大公約の一つだから「絶対にする」として来年度から「住民税、法人税とも10%の定率減税」方針を発表しました。市民税減税は本当に市民のためになるのでしょうか。話し合ってみましょう。

先の税制改正で市民税が一律10%になり、とても高く感じるようになりまし。ですから「市民税減税」に期待して投票した市民も少なくないと思います。河村氏は同時に「金持ち減税はしない」とも言っていました。



10%減税で庶民のくらしは良くなるのか

10%減税の犠牲は市民生活に

一方で、減った税収を補填するために保育料、学童保育の保護者負担、

今回の「定率減税」では「年収1億円を超える人なら減税額は数万円。数億円の減税となる企業も出て(中日10/3)きま

お年寄りの医療費補助など、福祉や教育の予算はばっさりカットされそうです。市立高校では「不況で授業料滞納が倍増しているときに予算が30%

大幅に上げる計画です。職員の下げ、定員削減もメチャクチャです。人事委員会勧告による月の切り下げは国の13倍、年収で平均35万円と

うに見えますが、実は「税の再分配機能」所得の高い人から低い人への移動)を無くしてしまうのです。「国民に痛み」を強いてきた小泉内閣のやり方と同じ、先の総選挙で否定された「構造改革」路線です。

家族・知人等で困っている方にご紹介ください。パート・臨時・派遣、どなたでも相談できます

無料! 労働相談110番

祝祭日を除く月～金 9:30～16:30

E-mail 110@airoren.gr.jp

または 検索サイトで「愛労連」

愛労連労働相談センター Tel.052(881)1411

BOOKレビュー

イスラームを知ろう
清水芳見 [著]
岩波ジュニア新書
定価780円+税



イスラーム世界理解のための必読書

オバマ大統領の国連総会演説に「古くからの分裂: 異なった宗教や信条の連合の間や: を乗り越える新しい連合を」とあった。

「イスラーム」過激な宗教」という時事ニュースに触れて、本当にそうだろうか? イラク、アフガン、パレスチナとアメリカが頭を痛めるイスラ

私は、労働審判の1回目(1月29日)の翌日、20年近く正社員として勤めた株式会社ダイセキを即日解雇になりました。労働審判は、パワーハラメントや差別に対し、弁護士を通して会社に改善要望をだしたところ、「労働審判にしてほしい」と会社に言われたことでやむを得ず審判を仰ぐことになりました。同時に08年冬のボーナスが極端に少ない金額(40万円ぐらい)に6万円に)にされたため、項目に入れませんでした。

労働審判の1回目に会社から「退職の意思はありますか?」と聞かれましたが、「退職の意思はない」ことを表明、会社側もそれについては認めたらうえで、次回にはボーナスの査定根拠を示すこと、仕事の内容と部署の検討をするなどで2回目の期日が決まりました。しかし、会社はその翌日に解雇を通告してきました。結果だと思えます。

たかかう仲間たち NO.57

労働審判に申し立てたらクビなんて許せない (株)ダイセキは 不当解雇を撤回せよ

重工産業労働組合愛知支部 桑原祥子

しかし、審理の場で働く意思のあることを確認しておきながら、その翌日の解雇など納得できません。労働審判に申し立てると解雇になるようなら、この制度の活用がでなくなりません。会社の横暴を許さないため、「解雇無効」の本訴を行う決意をし、生活を確保するために「地位保全」の仮処分申請も提出しました。

会社は、2月2日から3日に渡り私の加入した重工産業労働組合の申し入れを拒否し、愛知県労働委員会の仲裁で4度目から団交に応じるようになりまし。団交は2回行われまし。解雇撤回には至っていません。しかし、皆様の力もお借りして解雇撤回・職場復帰を目指し頑張ります。

愛労連傘下の多くの組合の支援を受け、「支援する会」も結成していただきまし。今後もご支援をお願いします。

要求実現のチャンス

自治体キャラバン 声を政治と行政に届けよう 3大署名ひろげ

今こそ社会保障の拡充を 10月27日から自治体キャラバン

愛労連・自治労連・社保協・新婦人の4団体がとりくむ社会保障自治体キャラバンが今年も10月27日から30日までおこなわれます。民主党政権になり後期高齢者医療制度や障害者自費支援法の廃止など私たちの要求実現の可能性が生まれました。しかし私たちの今後のたたかいは、要求は実現できません。29年目を迎えた自治体キャラバンは、高額療養費や出産育児一時金の受領委任払いの実施、子どもの医療費無料制度の拡大、福祉給付金制度の窓口負担無料化など市町村の医療・福祉の改善に大きな役割を果たしてきました。自公政権による構造改革で国民の暮らしが破壊されてきましたが、自治体キャラバンでは住民のいのちと暮らしを守るべき自治体が国の悪政の防波堤になるよう医療・介護などの改善を要請します。

今年の新たな要請項目の特徴は、自公政権が選挙対策で地方に「バラ撒いた」各種臨時交付金の中で、妊産婦健診の助成や介護職員への賃金引き上げの交付金など必要な施策については引き続き交付するよう国に求めるとともに、交付金がなくなっても市町村独自に継続するよう求めます。

2つ目は税金や国保料などを納められない市民に対して行政サービスを制限する「行政サービス制限条例」の制定が全国的に広がっています。住民のいのちと暮らしを守るのが本旨の自治体のあるまじき行為でこれに反対します。

3つめは生活保護です。北九州での餓死事件に象徴されるように水際作戦と称して各自治体では生活保護

の申請をさせない違法な運用がおこなわれています。生活保護法第1条は、「国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行う」と定めています。全国の派遣村のとりくみから各自治体でも対応がずいぶん変化し、住居のない人や稼働能力があっても失業や職場や地域からご参加を求め、「署名です。経済的理由から子ども達の教育を受ける権利が奪われており、教育費の負担軽減がどうしても必要です。2つめ

この秋、愛労連は3つの署名にとりくみます。1つは「深刻な貧困と格差」を解消するため、社会保障と教育予算の拡充を

「労働者派遣法の抜本的改正」の署名、3つめは憲法と核廃絶」の署名です。この3大署名も職場と地域で大きく広げましょう。

1989年〜2009年、愛労連が頑張ってきたこの間に世界と日本は大きく変わった。20年前はソ連・東欧の「社会主義」体制が崩壊して、「資本主義の勝利」がいわれたことは前にも触れたが、東西冷戦を制して世界の覇者となったはずのアメリカは病み（堤未果『貧困大陸アメリカ』や映画「シッコ」、サブプライムローンの破綻と金融大恐慌、泥沼化したアフガン・イラク、「ジャバング」アズナンバーワンを謳歌した日本経済はバブル崩壊後、農業や中小企業、労働者・国民を犠牲にして強行してきた「構造改革」の毒が回って出口も見えない状態だ（NHK「ワーキングプア」、湯浅誠「反貧困」）。



9の日宣伝では憲法と核署名と一緒にとくんでいます



くい合わせ 高木 徹

2009秋の自治体キャラバンコース表

コース	自治体名	訪問時間	責任団体		
10月27日(火)					
1	清須市	10:30~11:30	自治労連		
	北名古屋	13:00~14:00			
	岩倉市	14:45~15:45			
	長久手町	9:00~10:00			
	日進市	11:00~12:00			
2	東郷町	13:30~14:30	社保協		
	豊明市	15:30~16:30			
	豊田市	9:30~11:00			
	三好町	13:00~14:00			
	知立市	15:00~16:00			
3	蒲郡市	10:00~11:00	自治労連		
	豊川市	13:00~14:00			
	新城市	15:00~16:00			
	10月28日(水)				
	4	津島市		9:00~10:00	年金者組合
七宝町		11:00~12:00			
大治町		13:30~14:30			
甚目寺町		15:00~16:00			
江南市		10:30~11:30			
5	扶桑町	13:00~14:00	自治労連		
	犬山市	14:45~15:45			
	東浦町	9:00~10:00			
	大府市	11:00~12:00			
	東海市	13:30~15:00			
6	知多市	16:00~17:00	社保協		
	刈谷市	10:00~11:00			
	高浜市	13:00~14:00			
	碧南市	15:00~16:00			
	豊橋市	13:00~14:00			
7	田原市	15:15~16:15	自治労連		
	10月29日(木)				
	8	愛西市		9:00~10:00	年金者組合
		弥富市		11:00~12:00	
		蟹江町		14:00~15:00	
飛島村		16:00~17:00			
豊山町		10:30~11:30			
9	小牧市	13:00~14:00	自治労連		
	大口町	14:45~15:45			
	阿久比町	10:00~11:00			
	半田市	13:00~14:00			
	武豊町	14:45~15:45			
10	安城市	10:00~11:00	社保協		
	岡崎市	13:00~14:00			
	幸田町	15:00~16:00			
	東栄町	10:30~11:30			
	豊根村	13:30~14:30			
11	設楽町	15:30~16:30	自治労連		
	10月30日(金)				
	12	一宮市		9:30~11:00	一宮社保協
		稲沢市		13:00~14:00	
		美和町		15:00~16:00	
春日井市		10:30~11:30			
尾張旭市		13:15~14:15			
13	瀬戸市	15:00~16:00	自治労連		
	常滑市	10:00~11:00			
	美浜町	13:00~14:00			
	南知多町	14:45~15:45			
	西尾市	9:15~10:15			
14	一色町	11:00~12:00	社保協		
	吉良町	13:30~14:30			
	幡豆町	15:15~16:15			



Topics

9/26

愛労連青年協ソフトボール大会には4チーム(4単産)50人が参加し元気に交流。優勝は自治労連・名水労チーム



9/27

第13回小牧平和県民集会には360人が参加。小牧基地機能強化反対とブルーインパルス来るなど基地まで行進



9/30

愛労連・羽根克明前議長の労をねぎらう励ますつどいを開催。140人が参加し、感謝と今後の期待が寄せられた

映画 沈まぬ太陽

全国共通特別前売り券

10.24公開

「白い巨塔」華麗なる一族「不毛地帯」「大地の子」...人間の本质を世に問う長編小説を次々に手がける国民的作家・山崎豊子。未だ映像化されていない最高傑作が日本映画史上最大のスケールでいよいよスクリーンに登場。



特別価格1,000円

県下、東宝系およびコロナワールド、イオン、ユナイテッド、109、ワーナーマイカルなど多数で12月初旬まで上映予定。

申し込みは愛労連事務局へ
電話052-871-5433

愛労連の20年を振り返る 歴史を大きく動かしている

元 愛労連議長 見崎 徳弘

振り返ると感慨無量だ。こうした要求を掲げて必死に頑張ってきたのは、他ならぬ私たち愛労連・全労連であり、「軍事費を削って暮らし・福祉・教育の充実を」国民大運動実行委員会の諸団体であって、民主党や連合ではない。彼らはむしろ我々の要求に水を浴びせす。派遣法でも医療改善でも、消費税や改憲でも、数年前まで自民党と「改革」を競った。それを変えたのはこの国の悲惨な現実と変革を訴え続けた我々の運動だ。愛労連20年、本当に頑張ってきたよかったです。逆流を許さず、さらに奮闘しようではないか。(おわり)

2年前の参院選に続き総選挙は「生活第一」を掲げた民主党が圧勝、政権交代が実現した。後期高齢者医療は廃止する、八ツ場ダムは中止する、高校授業料は無償化する、さらに奮闘しようではないか。(おわり)

1989年〜2009年、愛労連が頑張ってきたこの間に世界と日本は大きく変わった。20年前はソ連・東欧の「社会主義」体制が崩壊して、「資本主義の勝利」がいわれたことは前にも触れたが、東西冷戦を制して世界の覇者となったはずのアメリカは病み(堤未果『貧困大陸アメリカ』や映画「シッコ」、サブプライムローンの破綻と金融大恐慌、泥沼化したアフガン・イラク、「ジャバング」アズナンバーワンを謳歌した日本経済はバブル崩壊後、農業や中小企業、労働者・国民を犠牲にして強行してきた「構造改革」の毒が回って出口も見えない状態だ(NHK「ワーキングプア」、湯浅誠「反貧困」)。

「労働者派遣法の抜本的改正」の署名、3つめは憲法と核廃絶」の署名です。この3大署名も職場と地域で大きく広げましょう。

県労委委員 12月改選

知事は組合差別の「偏向任命」を改めよ 労働者委員に全国一般・志水委員長を推薦

「非正規・派遣切り」の嵐が吹き荒れ、県内では3万9000人の非正規労働者が解雇されました。愛労連への労働相談は毎月200件と激増しています。大企業職場の労働者や、大企業からいじめられている下請

企業の労働者・家族からの相談も少なくありません。夏からは正社員の解雇やパワハラによる退職勧奨と賃金不払いが増えています。不当な解雇や差別から労働者を救済するのが各県に置かれた労働委員会です。

労働者の痛みわかる 労働委員会めざして



第40期県労働委員会労働者委員候補 全国一般愛知地本委員長 志水八郎

派遣切りとたたかっているのは愛労連や非連合の労働組合です。期間工が8000人もクビになったのに抗議もしないような組合では非正規労働者の痛みはわかりません。連合独占打ち破るためがんばります。

おやまほす

NO.62 全印総連

「青年部の頃から全国のとりにくみによく参加しました。役員になってからも「遊び・学習」と長

も中堅になりました。多忙さもあって、活動や企画への結集が弱くなっている現在、「若い人たちがいま何を考えているのかを知りたい」と言います。

「職場の20代・30代の青年を集めて組合の存在を伝えていきたいと思います。」



石毛 正一 さん 全印総連愛知地連 東海共同印刷労組

何を求めているのか 率直な意見を聞こう

化レクレーションなどを企画し、まず組合を元気に」と考えています。労働相談から組合加入 「今年、パワーハラスメントの労働相談をきっかけに印刷一般労組に1

みんなの声

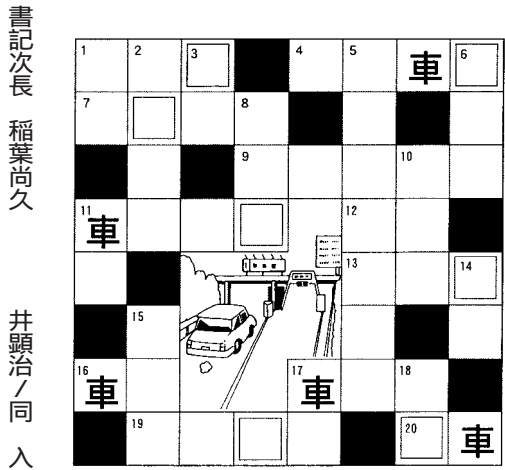
ブルーインパルスの中止は20数年前、浜松に家族で見に行つた時、墜落が起きたことを思い出してしまいました。危険な事はやめてほしい。(コブあいち労組・山本小雪) ローンをかかえて人動引き下げでどうすればよいのやら。(名古屋市職労・伊藤秀高)

家の周りの雑木林が人間の生活の利便性を求めてどんどん減っています。鳥や虫たちの憩いの場所でした。来年、生物多様性会議(COP10)が名古屋で開催されますが、早く実践的に進めてほしいです。(犬山市職労・服部真紀子)

新役員紹介

- 検数労連 執行委員長 吉井桂司/副 執行委員長 田原庄一郎/同 高木正一/書記長 光部泰宏 建交労 執行委員長 谷藤賢治/副 執行委員長 石村ひろ江/同 奥村淳子/同 田村一志/同 上江洲哲/同 山村豊/書記長 安井友紳/

- 書記次長 稲葉尚久 郵産労 執行委員長 藤森茂里夫/副執行委員長 渡会啓一/書記長 中尾裕子 中村労連 議長 加藤新一/副議長 後藤毅/同 丹羽仁美/事務局長 松本竹敏/事務局次長 井上勲 知多労連 議長 稲村豊/副議長 鬼頭研次/事務局次長 熊谷弘/事務局次長 中沢晶子 名北労連 議長(欠員)/副議長 筒



クロス・漢字ワードパズル

【解き方】「車」が「シャ」または「クルマ」と読んでください。二重ワクの7文字をうまくならべると言葉ができます。ヒントは中の絵。

タテのカギ 秋の代表的な花 田畑でとれた...物 70歳で...の祝い 手洗い、マスク、うがい、の励行が大切。新型に用心！ 船や航空機の乗組員

ヨコのカギ 秋は.....狩りのシーズン 仲人を.....人とも言う 内容のないこと 優勝や勝利などをたたえてチームや人にあたえられます 銅に金や銀を混ぜた合金 野球のベースはるばるおこしくださって、ありがとうございます

多くの人が輸になってすわっています 平身低頭して.....する 学校などでおこなう日帰り小旅行 豪雨で.....災害発生！

【前号クイズの答え】 前号194号(9月号)のクロス漢字ワードパズルの答えは、「メタルヘルス」でした。正解者の中から抽選で10名の方に図書カードをお送りします。

今後の主な日程

- 第14回あいち機関紙宣伝学校 11月1日(日) 10:00~ 労働会館本館2F会議室 11.8国民大集会 11月8日(日) 12:00~ 東京・代々木公園 第5回権利討論集会 11月8日(日) 13:00~ 労働会館東館ホール 秋の地域総行動 11月18日(水) 終日 県下各地域で早朝宣伝など パート臨時の元気が出る集会 11月23日(祝) 13:30~ 労働会館東館ホール

労働相談の窓

障がい者の雇用と生活まもる政治を

警備会社で働くAさん(男・30代)は9月末、会社から突然「仕事を続けられなくなった」「いまの寮をすぐ出て行け」と言われた。 これまで寮費は6万円(内3万円援助あり)で、新しいところは2万5千円に下がったがネズミや猫と同居で、とても人間が住めない代物に3人が押し込められ、仕事も取り上げられ当面の生活も不安だと

言う。聞けば昨年の春闘決起集会時に愛労連労働相談にお世話になったこと、仕事を探しながら「障害者の援助」について民主党や共産党に支援してもらったこと、障害者自立支援法について愛労連はどう対応しているかなどの質問も出され、愛労連の秋からの要求と運動の状況も伝えた。 相談の内容は、会社に対して、寮の問題、仕事の保

障、解決までの生活保障など要求し、愛知労働局・監督署へのあっせんを含む会社への監督・指導、労組加盟など解決に向けた対応のイメージづくりに時間をかけた。 障害者の方々から雇用相談が寄せられるたびに情勢の厳しさを実感させられる。それだけに派遣法改正、障害者自立支援法の廃止など緊急な政治解決が必要だ。(阿部)

ハガキに答え、住所、氏名、組合名と近況が紙面に対する感想・意見を記入の上、11月5日までに愛労連(〒456-0006名古屋熱田区沢下町9-7労働会館東館3F)まで応募下さい。正解者の中から、抽選で図書カードを進呈します。なお、お寄せいただいたハガキの中から近況や感想・氏名・組合名を紙面で紹介させていただきます。